

デーリー東北

2026年(令和8年)8月30日(日曜日) (10)

表現の“現在地”示す25点

中村さん(八戸)あすまで作品展



「作品がどう見えているのか聞くのが楽しみ」と話す
中村友香さん

八戸市の中村友香さん(23)による初の個展「current location展」が29日、同市朔日町のネオオー平で始まった。自分なりの表現を模索する中村さんの「現在地」を示すアクリル作品25点が並ぶ。31日まで。

中学卒業でいったん美術から離れたが、八戸工業大感性デザイン学部入学後に本格的に学んだ。就職後もアクリルを使った平面作品の制作を続けている。

個展では、画面いっぱいのドットの上に女性の顔を描いたり、新郷村の風景をイメージ

ジした色を塗っていった上に鉛筆で桃や花を描いたり、個性的な作品がずらり。キャンバスだけでなく、布や木の板に描いた作品もある。中村さんは「描きたいことは変わらないけど、それをどう表現するかは途中で変わっていく。作品を見て自由に感じてもらえたら」と話している。

入場無料。開場時間は午前10時〜午後6時。30日午後2時からトークイベントを予定している。参加費はドリンク

付き1500円。(松浦大輔)

※デジタル版に作品ピックアップ

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。